

Compassで USB Linkへの接続ができない場合

CompassでCLEARやSUPERの調整をおこなう際、右のように表示され、補聴器を検出できない場合があります。



USB Linkと接続ができない場合は？

①USB LinkのLEDランプ
が点滅していない



・ USB Link及びパソコンとの接続を確認します。

→ USBケーブルを抜き差しを試してみます。

→ 他のUSBポートに差し替えてみます。

→ USBハブをお使いの場合はパソコン本体のUSBポートに接続してみます。

・ 新しいパソコンの場合は、USB Linkドライバーソフトがインストールされているか確認します。

Windowsマーク(田)を右クリック → 「アプリと機能」 → 「Windows Driver Package - Widex A/S USBLink driver 1.9.5」

上記ドライバーがインストールされていない場合は、COMPASS GPSまたはCompassのインストールディスクからUSB Linkドライバーソフトをインストールしてください。

インストール手順は、Widex.Pro内の「販売店様用資料」 → 「販売店様向け資料のダウンロード」 → 「USB Link」 → 「Widex USB Link インストールマニュアル」をご覧ください。

②USB LinkのLEDランプ
が点滅しており、USB
Linkドライバーもイン
ストール済みの場合

Compass用のUSB Linkドライバーに問題があるかもしれません。下記手順でUSB Linkドライバーを更新してください。

1. フィッティングソフトを終了し、USB Linkをパソコンから外します。
2. Widex.proから、更新用のUSB Linkドライバーソフトをダウンロードします。
「販売店様用資料」 → 「販売店様向け資料のダウンロード」 → 「USB Link」 → 「WULC更新プログラム」
3. ダウンロードしたファイルをデスクトップ上に解凍し、作成されたフォルダ「WULC」を開きます。
4. お使いのOSのbit数にあった「WULC置き換え(.bat)」を右クリックし、「管理者として実行(A)」をクリックします。OSのbit数はスタートボタン(田)を右クリックし、「システム」を開き、「システムの種類」の項目で確認できます。
5. 「ユーザーアカウント制御」画面で「はい」をクリックします。黒い画面が一瞬表示されたらドライバーソフトの更新は完了です。
6. 開いているフォルダを閉じ、パソコンを再起動します。
7. パソコンが起動したら、USB Linkをパソコンに取り付けます。
8. Compass上で補聴器が検索できるか確認します。